

2005年2月2日

## 総合内部情報システム「e-ADWORLD/職員ポータル」を発売

電子自治体ソリューション「e-ADWORLD」のアプリケーション連携機能を強化

株式会社日立情報システムズ（執行役社長：堀越 彌、本社：東京都渋谷区）は、電子自治体実現に向け、庁内電子化のニーズに応える総合内部情報システム「e-ADWORLD/職員ポータル」を販売開始いたします。

「e-ADWORLD/職員ポータル」は、自治体の職員が業務を行う上でのポータルサイト（総合窓口）として、一画面から全ての業務システムを操作できる Web ベースのシステムです。オープンプラットフォームに対応しており、既存の業務システムを変えることなく、最短1ヵ月で導入可能です。

### 1. 「e-ADWORLD/職員ポータル」の概要

電子自治体の進行により、各自治体では電子申請・電子決裁システム導入が始まっていますが、電子決裁機能は業務ごとに必要なこともあり、各業務アプリケーションのデータ・業務プロセスを連携・活用する仕組みが求められています。

「e-ADWORLD/職員ポータル」は、従来個別に提供していた自治体の内部業務システム（財務会計、文書管理、人事給与など）を連携させる総合内部情報システムの一環として、職員一人ひとりが庁内システムを利用する際の最初の入り口となるポータルシステムです。グループウェア、簡易庶務事務機能、電子決裁機能を標準で装備しており、一画面から全ての業務システムを操作できるため、従来のように業務ごとにシステムや PC を使い分ける必要がありません。また、ログインした職員の部署、役職、役割に応じ必要な情報をシステム側で抽出して表示・自動配信できるため、自分に必要な情報を探す操作が最小限で済み、自治体業務の効率向上に貢献します。情報共有もあわせて促進できるため、合併自治体には特に効果的なシステムです。

当社では、電子自治体ソリューション「e-ADWORLD」により、多種多様な自治体業務を幅広くカバーするパッケージ商品を提供しており、基幹業務の担う「住民情報システム」は、全国で300を超える団体への導入実績があります（注1）。今回発売する「e-ADWORLD/職員ポータル」を、当社では「e-ADWORLD」導入自治体はもちろん、新規自治体にも拡販し、「e-ADWORLD」のシェア拡大をめざします。

なお、当システムは、ベースとなるソフトとして、2003年EIP型グループウェア市場で出荷実績No.1（注2）のディサークル株式会社「POWER EGG」を採用しています。

（注1）導入実績は合併前の旧自治体数ベース

（注2）出典：テクノ・システムリサーチ社「EIP市場分析調査2004」

## 2. 「e-ADWORLD/職員ポータル」の特長

### (1) グループウェア、簡易庶務事務機能、電子決裁機能を標準で装備

グループウェア、簡易庶務事務機能、電子決裁機能を標準装備しました。これらを同一の画面から操作できるため、スピーディーな業務処理が可能です。

### (2) 職員の利便性を考慮し、ログイン操作は1回で済むシングルサインオン(注3)を実現

従来、業務システムごとにパスワード入力によるログインをしていましたが（住民情報システム、財務会計システム、文書管理システム、人事給与システムなど）、「e-ADWORLD/職員ポータル」へ1回ログインするだけで、各業務システムへは1クリックで利用可能になります。また、標準API(注4)を用意していますので、他社システムへのシングルサインオンについても対応が可能(注5)です。

(注3) 複数のシステムを利用するユーザが、一度の認証手続きで、全てのシステムなどにアクセスできること。

(注4) Application Program Interface：コンピュータソフトウェアが他のソフトウェアと広義の意味で通信しあうための命令や関数の集合のこと。

(注5) システムの改造が必要となる場合があります。

### (3) 全職員が使えるパーソナライズ化されたPUSH型ポータルシステム

ログインした職員の部署や役職、役割に応じて、欲しい情報・必要な情報をシステム側で抽出してくれるパーソナライズ化されたポータルシステムです。

また、必要な情報はシステムが自動的に配信しますので、自分に必要な情報を探しに行くという操作は最小限で済み、業務効率向上に大きく寄与します。

### (4) 各アプリケーション共通の電子決裁基盤

従来の電子決裁は、システムごとに回覧、決裁の流れを定型化していて、各システム専用となっていました。本システムの電子決裁は、各業務システムと連動させることにより各システムを個別に立ち上げて決裁することなく、職員ポータルの画面から統一した操作で決裁が行えます。標準APIの提供により、他社システムとの接続についても対応が可能です。

また、分岐・合議・後閲や代理決裁、引き上げ、飛び決裁など、自治体で必要な申請・決裁ルートの設定が可能です。

### (5) 組織変更、人事変更に対応

人事システムなどから職員情報などの一括取込みが可能です。定期異動の大量データを手入力する必要はありません。

また、事前に異動情報を登録しておくことで、発令日にシステムが自動的に変更します。異動日前日の業務終了後にシステム稼働を一時停止し慌てて作業する必要がありません。

### (6) 高度な認証機能によるセキュリティの確保

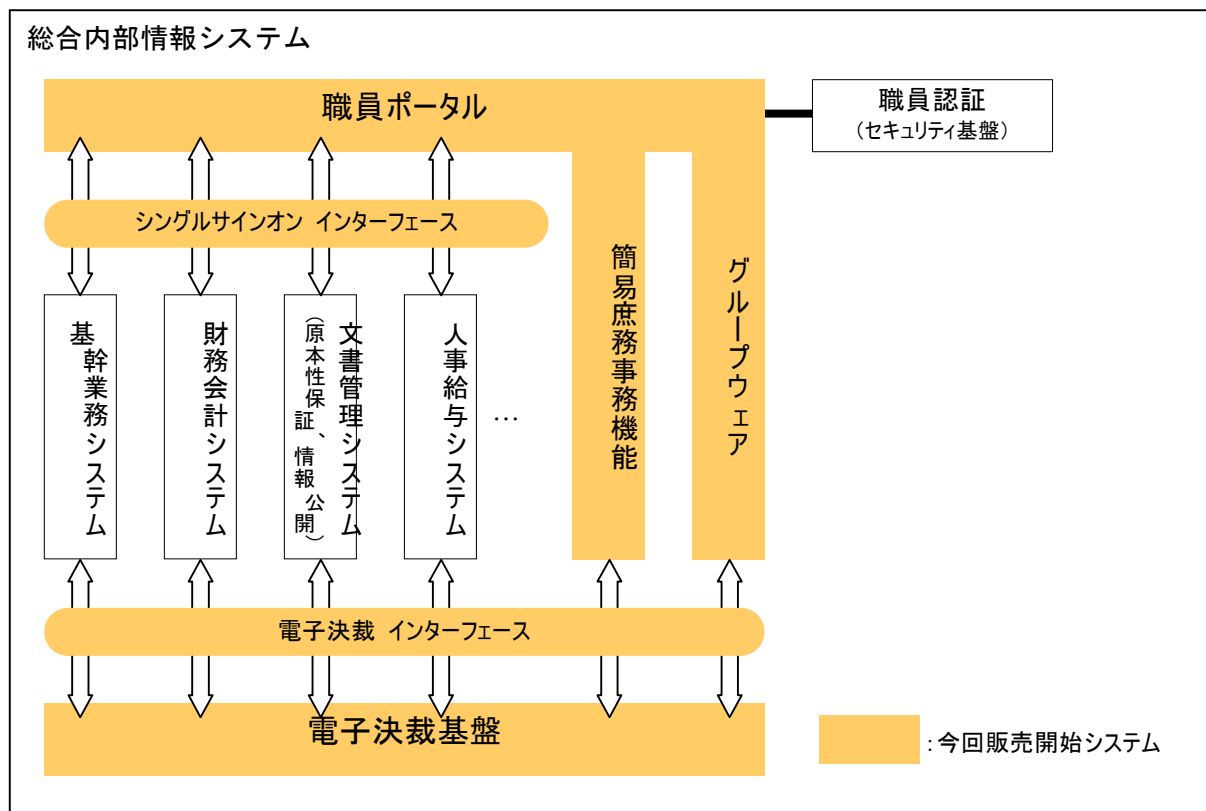
「e-ADWORLD/職員認証(注6)」と組み合わせることによって、従来のID・パスワードによるログインに加え、USBキーやICカード、指紋認証などを利用した高度な認証が可能となり、セキュリティが確保できます。

(注6) 「e-ADWORLD」製品群の中の1システムで、職員が業務システムへログインする際の認証とアクセス制御を行う自治体向け認証システム

### (7) オープンプラットフォームを採用

自治体からの要求が高まっているオープンプラットフォーム（Java+Oracle）を採用しました。Windowsだけでなく、オープンソースであるLinuxにも対応したシステムとなっています。

### 3. 総合内部情報システムの全体構成図



### 4. 販売価格、販売目標

- (1) 販売価格：職員ポータル 50万円～（パッケージのみの価格）
- (2) 販売目標：今後3年間で100システム（100団体）、30億円（システム全体の金額）

### 5. 問い合わせ先

#### 【お客さまからの問い合わせ先】

商品問い合わせセンター FainDesk（ファインデスク）

TEL 0120-346-401（フリーダイヤル）受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日は除く）

FAX 03-3770-5712 e-mail [faindesk.p@hitachijoho.com](mailto:faindesk.p@hitachijoho.com)

#### 【報道機関からの問い合わせ先】

社長室広報・IRグループ 松林、杉山（〒150-8540 東京都渋谷区道玄坂1-16-5）

TEL 03-3464-5073 FAX 03-3496-5684

以上

※記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

「e-ADWORLD／職員ポータル」の詳細な説明は、以下のWebサイトで公開しております。

<http://www.hitachijoho.com/e-adworld/>